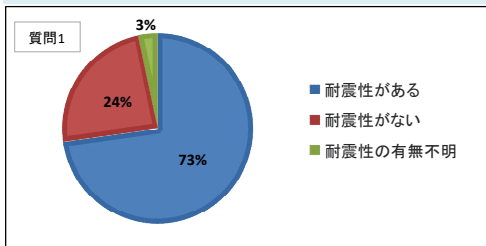


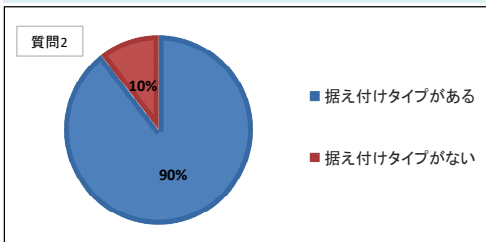
令和元年度災害対策に関するアンケート集計結果 ※調査対象医療機関数:125箇所(病院)

質問1 自施設の耐震化について ※複数回答あり



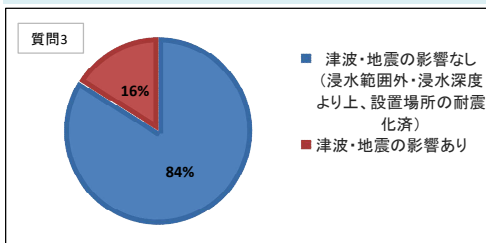
◇耐震性がある ⇒ 91病院
 ◇耐震性がない ⇒ 30病院
 ・耐震改修や建替え等の予定がある ⇒ 18病院
 ・耐震対策の予定なし ⇒ 12病院
 ◇耐震性の有無不明 ⇒ 4病院
 ※未耐震の建物がある場合は、「耐震性がない」でカウント

質問2 据え付けタイプの自家発電装置について



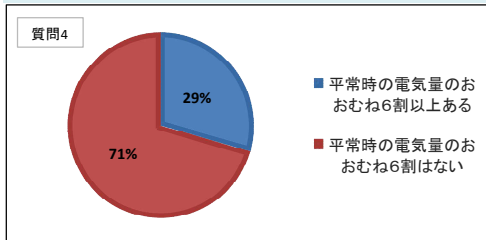
(自家発電機)
 ◇据え付けタイプがある ⇒ 112病院
 ◇据え付けタイプがない ⇒ 13病院

質問3 据え付けタイプの自家発電装置がある場合の設置場所について



◇津波・地震の影響なし ⇒ 94病院
 ◇津波・地震の影響あり ⇒ 18病院
 ・移設や耐震化の予定がある ⇒ 8病院
 ・移設や耐震化の予定はない ⇒ 10病院
 ※質問2で据え付けタイプがあると回答した112病院を対象

質問4 据え付けタイプの整備している発電機の出力(複数台ある場合は合計)について



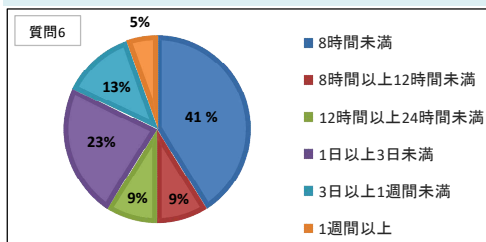
◇平常時の電気量のおおむね6割以上ある ⇒ 33病院
 ◇平常時の電気量のおおむね6割はない ⇒ 79病院
 ※質問2で据え付けタイプがあると回答した112病院を対象

質問5 据え付けタイプの整備している発電機の燃料について ※複数回答あり



◇A重油→36病院 ◇軽油→71病院 ◇ガソリン→2病院
 ◇灯油→9病院 ◇LPガス→1病院 ◇太陽光→3病院
 ◇その他→1病院
 ※質問2で据え付けタイプがあると回答した112病院を対象
 ほとんどの病院が、発電機の燃料に重油もしくは軽油を使用している

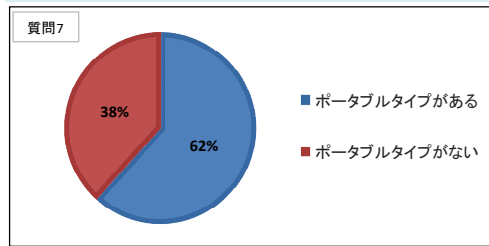
質問6 据え付けタイプの発電機の運転可能時間について



◇8時間未満 ⇒ 46病院
 ◇8時間以上12時間未満 ⇒ 10病院
 ◇12時間以上24時間未満 ⇒ 10病院
 ※質問2で据え付けタイプがあると回答した112病院を対象
 約6割の病院が可能時間は24時間未満と回答

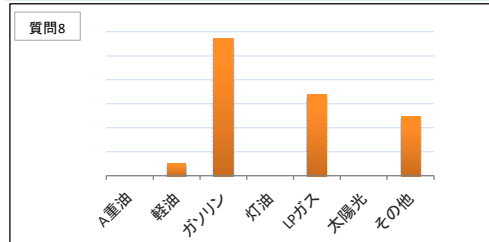
令和元年度災害対策に関するアンケート集計結果 ※調査対象医療機関数:125箇所(病院)

質問7 ポータブルタイプの自家発電装置について



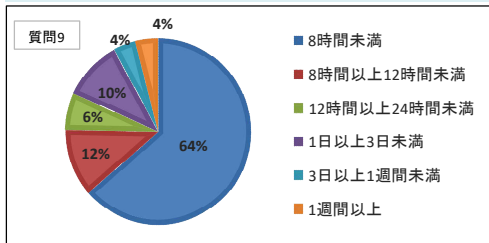
(自家発電機)
 ◇ポータブルタイプがある ⇒ 77病院
 ◇ポータブルタイプがない ⇒ 48病院

質問8 ポータブルタイプの整備している発電機の燃料について ※複数回答あり



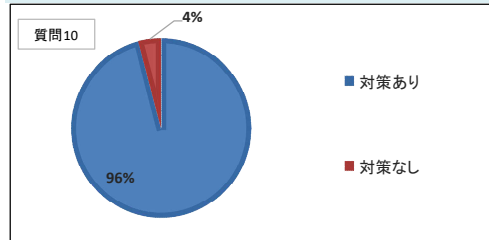
◇A重油→なし ◇軽油→4病院 ◇ガソリン→44病院
 ◇灯油→なし ◇LPガス→26病院 ◇太陽光→なし
 ◇その他→19病院
 ※質問7でポータブルタイプがあると回答した77病院を対象半数以上の病院が、ポータブル発電機の燃料にガソリンもしくはLPガスを使用している

質問9 ポータブルタイプの発電機の運転可能時間について



◇8時間未満 ⇒ 49病院
 ◇8時間以上12時間未満 ⇒ 9病院
 ◇12時間以上24時間未満 ⇒ 5病院
 ※質問7でポータブルタイプがあると回答した77病院を対象約8割の病院が可能時間は24時間未満と回答

質問10 水道水が供給されない場合の対策について

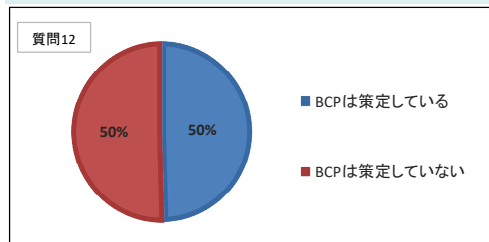


◇対策あり ⇒ 120病院
 ・井戸を設置している → 36病院
 ・受水槽タンクがある → 104病院
 ・その他 → 28病院 } ※複数回答あり
 ◇対策なし ⇒ 5病院

質問11 災害対応マニュアルの有無とマニュアルに基づいた訓練の実施について ※有床診療所のみ回答

※有床診療所のみを対象とした設問のため集計なし

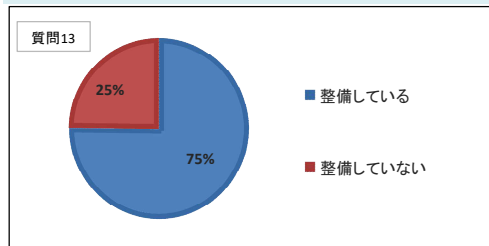
質問12 業務継続計画(BCP)の有無と計画に基づいた訓練の実施状況について



◇BCPは策定している ⇒ 62病院
 ・BCPに基づいた訓練を実施している → 39病院
 ・BCPに基づいた訓練は実施していない → 23病院
 ◇BCPは策定していない ⇒ 63病院
 ・現在策定中 → 17病院
 ・策定する予定 → 35病院
 ・策定の予定はなし → 11病院

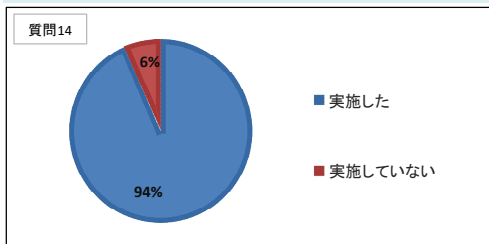
令和元年度災害対策に関するアンケート集計結果 ※調査対象医療機関数:125箇所(病院)

質問13 衛星携帯電話など災害時の外部との通信手段について ※複数回答あり



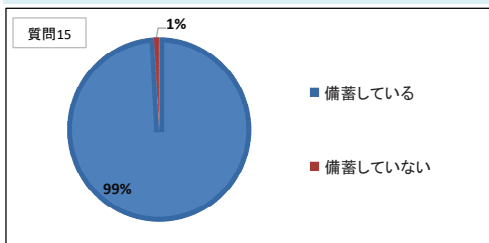
- ◇整備している ⇒ 94病院
(種類:衛星携帯電話、MCA無線、アマチュア無線等)
 - ・訓練を年1回以上行っている ⇒ 69病院
 - ・訓練を年1回以上行っていない ⇒ 25病院
- ◇整備していない ⇒ 31病院

質問14 H30年度に実施した災害に関する訓練等について ※複数回答あり



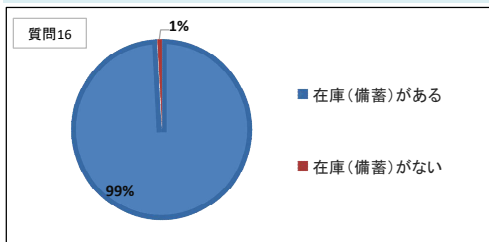
- ◇実施した ⇒ 117病院
 - ・院内トリアージ訓練 ⇒ 38病院
 - ・情報伝達訓練 ⇒ 99病院
 - ・院内災害対策本部運営訓練 ⇒ 42病院
 - ・DMAT受入訓練 ⇒ 21病院
 - ・入院患者等の避難訓練 ⇒ 70病院
 - ・その他訓練 ⇒ 36病院
(地震・津波、風水害想定 of 防災訓練等)

質問15 食料や飲料水の備蓄について



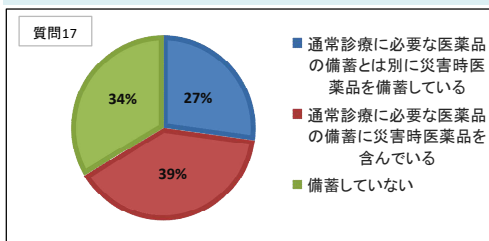
- ◇備蓄している ⇒ 124病院
 - ・特別食の備蓄がある ⇒ 27病院
 - ・特別食の備蓄がない ⇒ 97病院
- ◇備蓄していない ⇒ 1病院

質問16 通常診療に必要な医薬品(入院、外来患者用)の在庫(備蓄)について



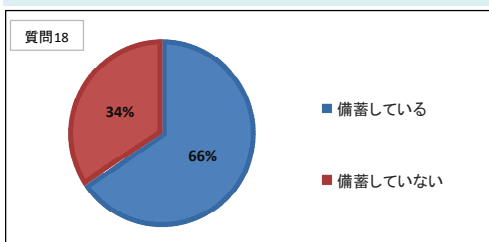
- ◇在庫(備蓄)がある ⇒ 117病院
- ◇在庫(備蓄)がない ⇒ 8病院

質問17 上記以外の災害時に必要な医薬品(入院、外来患者用)の在庫(備蓄)について



- ◇通常診療に必要な医薬品とは別に備蓄 ⇒ 34病院
- ◇通常診療に必要な医薬品に含む ⇒ 49病院
- ◇備蓄していない ⇒ 42病院
 - ・災害時医薬品の備蓄を検討している ⇒ 24病院
 - ・災害時医薬品の備蓄の予定はない ⇒ 18病院
(理由:予算がない、管理が困難、保管場所がない等)

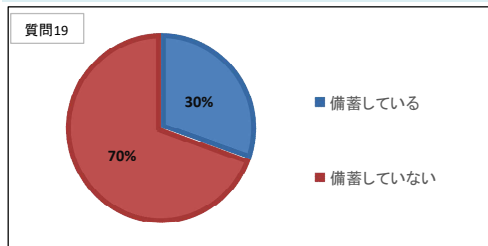
質問18 災害時の医療用ガス(酸素)の備蓄について



- ◇備蓄している ⇒ 82病院
 - ・病院によって使用量の想定は違っているが、2日～7日程度の備蓄をしている病院が多い
- ◇備蓄していない ⇒ 43病院
 - ・「通常使用している分のみで災害用として備蓄はしていない」「保管スペースがない」「今後検討する」等の理由

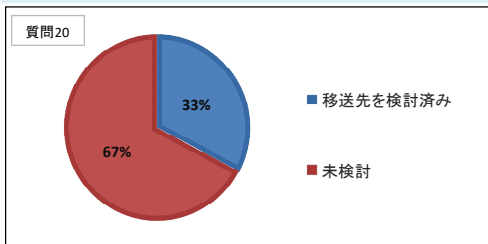
令和元年度災害対策に関するアンケート集計結果 ※調査対象医療機関数:125箇所(病院)

質問19 災害時のための燃料の備蓄状況について(自家発電用燃料を除く)



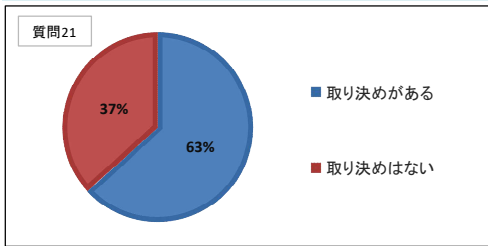
- ◇備蓄している ⇒ 38病院
・灯油や軽油、カセットボンベ等、調理や空調等で使用
- ◇備蓄していない ⇒ 87病院
- ※発電機用に備蓄している燃料を自家発以外で使用する病院もあった

質問20 病院の機能が失われた場合の、入院患者の避難先(入院移送先)について



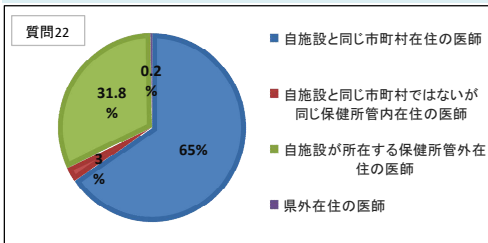
- ◇移送先を検討済み ⇒ 41病院
- ◇未検討 ⇒ 84病院
・「自病院からの搬送は困難と想定している」「寝たきりや高齢者が多く入院しているため、事前に確保することは困難」等、病院ごとに問題が違う

質問21 災害発生時に、職員の安否確認方法についての取り決めについて



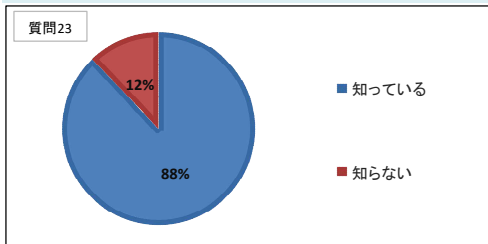
- ◇取り決めがある ⇒ 79病院
- ◇取り決めはない ⇒ 46病院

質問22 自施設に勤務する医師の居住地について ※常勤医師を対象



- ◇自施設と同じ市町村在住の医師 ⇒ 該当医療機関:111病院 1066名
- ◇同じ保健所管内在住の医師 ⇒ 該当医療機関:18病院 41名
- ◇保健所管外在住の医師 ⇒ 該当医療機関:58病院 519名
- ◇県外在住の医師 ⇒ 該当医療機関:5病院 4名

質問23 県が主催(郡市医師会と共催)する地域の医師を対象とした災害医療研修について



- ◇知っている ⇒ 110病院
・自院の医師(常勤)が参加したことがある → 52病院
・自院の医師(常勤)が参加したことはない → 27病院
・自院の医師(常勤)の参加については不明 → 31病院
- ◇知らない ⇒ 15病院